

Q09b Digitized Sky Survey I に基づく暗黒星雲データベースの公開

土橋一仁、西浦慎悟、櫻井冬子、海田正大（東京学芸大学）、梅本智文（国立天文台）

我々東京学芸大学の研究グループでは、独自に作成した暗黒星雲のデータをオンラインで公開している。

URL <http://astro.u-gakugei.ac.jp/~tenmon/Atlas/index.html>（是非、ご利用ください！）

この暗黒星雲のデータは、光学写真のデータベースである Digitized Sky Survey I (DSS) を利用して作成したカタログ付の暗黒星雲アトラスである。アトラスの印刷版はすでに日本天文学会の欧文研究報告 PASJ の特集号として、2004 年 2 月末に出版されている（Dobashi et al., 2005, PASJ, vol. 57, SP1, pp. S1-S386）。我々は、世界中の研究者がこの暗黒星雲のデータを自由に活用できるよう、減光量マップを FITS ファイルに、暗黒星雲カタログを ASCII ファイル（テキスト）にまとめ、ホームページ上で公開することにした。平成 17 年 4 月より試験運用を行ってきたが、同年 12 月、ユーザーから寄せられた意見・要望を基に、指定された座標や天体名で減光量マップやカタログを切り出して表示・ダウンロードすることができるよう、システムを大幅に更新した。

このシステムによって提供されるデータは、暗黒星雲そのものの研究や、他波長データとの比較研究に大いに役立つ。また、観測中のガイドマップとしても有用である。例えば、NRO 45m 鏡、ASTE、NANTEN2、VST リニューアル等での分子分光観測時のターゲットの選定やオフ点探しにも、リアルタイムで利用できる。このシステムが広く活用され、天文学の研究教育に役立てられることを望む。

この新しいシステムは、平成 17 年度科学研究費補助金研究成果データベース（番号 178059）の支援を受け、暗黒星雲データベース作成委員会（委員長 土橋一仁）が開発しました。ご意見・ご要望は歓迎致しますので、委員長宛にメールでお知らせください（dobashi@u-gakugei.ac.jp）。